

621 目を掛ける

気に入っている人などを特にひいきしたり、世話したりする。

622 目を配る

見落としがないように、あちこちを注意して見る。

623 目を凝らす

じっと見つめる。

624 目を皿のようになる

物を探す時や、何かに驚いた時などに、目を大きく見開く。

625 目を白黒させる

あまりの苦しさに目を激しく動かす様子。あわてふためく様子。

626 目を付ける

関心をもって注意を向け様子を見る。

627 目をつぶる

人の欠点や悪事・失敗に気が付いていても、見て見ぬふりをする。

628 目を通す

本などの全体を、大まかに見たり読んだりする。

629 目を盗む

人に見られないように、こっそりと事を行う。

630 目を離す

油断したりして、注意して見ていたものから目をそらす。

631 目を光らす

不正などが無いように、注意して見張る。

632 目を細める

かわいいものを見たり、うれしいことがあつて、につこりほほ笑む。

633 目を丸くする

驚いて目を見開く。

634 目を回す

①気絶してしまう。②非常に忙しいさま。

635 目を見張る

驚きや感心から、目を大きく見開く。

636 面目を施す

①自分の名誉を傷つけずに済む②それまで以上に、世間で評価を高める。

637 元のさやに納まる

一旦関係が悪くなった者同士が、再び元の親しい関係に戻る。

638 元も子もない

努力の成果だけでなく、失う必要のないものまで何もかも失う。

639 物心が付く

幼児期を過ぎるくらいまで成長して、世の中のことが少しずつ分かり始めてくる。

640 物にする

①技術などを習得する。②狙っていたものを手に入れる。